

行動する勇気

聖マリア女学院中学校 1年

野口 真秀(のぐち まほ)

皆さんは車椅子を使用している人が駅のエレベーターに優先的に乗り込めていないという事実を知っていますか。私はニュースで、車椅子を使用している人が駅でエレベーターを待っていても健常者が先に乗り込んでしまい、何度もエレベーターに乘れずにいるという報道を見ました。このように、健常者が車椅子を使用している人よりも先に乗り込んでしまうという事例はよくあるようで、見ていて衝撃を受けました。私が以前、デパートのエレベーターに乗っていた時に経験したことをお話します。車椅子を使用している人が途中の階から乗ろうとしていたので、私はエレベーターを譲るために勇気を出して母と一緒に降りました。車椅子を使用している人に声をかけている時に「私たちも降りようか。」「そうしたら付き添いの人も乗れるよね。」と他の2人の乗客も降りてくださり、車椅子を使用している人と付き添いの人は無事にエレベーターに乗ることができました。

一緒に降りてくださった人たちは私に「気がつかせてくれてありがとう。」「譲ることができてよかったね。私も良いことをしたから、気分がいいわ。」と声をかけてくれました。

私の行動が他の人の心を動かし、車椅子を使用している人と付き添いの人がエレベーターに乗れたことと、私の行動をほめてもらえたことが、とてもうれしく誇らしい気持ちになりました。

しかし、その時に私は次のことに気が付きました。それは車椅子を使用している人がエレベーターに乗るためには、2人~4人のスペースが必要だということです。なので、1人だけの行動では車椅子を使用している人にスペースを譲ることができません。車椅子を使用している人に譲るためには複数人の思いやりが必要です。もしかすると、「私1人が動いても乗れないから。」とって行動しない人や勇気が出なくて悩んでいるうちに扉が閉まってしまった人もいるのではないのでしょうか。だから私は、車椅子を使用している人がエレベーターを利用しやすくなるようにするために皆さんに2つの知っておいて欲しいことと1つの願いをお話します。

1つ目の知っておいて欲しいことは、車椅子を使用している人はエレベーター以外には移動の手段が無いことです。

私たちは、エレベーターの他に階段やエスカレーターを利用することもできます。なので、車椅子を使用している人が優先的にエレベーターを利用できるようにしてください。

2つ目の知っておいて欲しいことは、車椅子を使用している人がエレベーターに乗るには2人~4人のスペースが必要だということです。

もし、車椅子の人がエレベーターを利用しようとしている場合には、可能であれば譲ってください。そして、最後にお願いが1つあります。このような場面に出会ったら、勇気を持って最初の1人になってください。

周りの目が気になり1人では難しいかもしれません。私も1人では勇気が出ず、母と一緒に行動しました。あなたの隣に家族や友達がいれば、ぜひ一緒に勇気のある行動をしてください。あなたのその行動で、今まで気が付かなかった人にも車椅子を使用している人への理解を広めていけると考えます。

一人一人が「行動する勇気」を持つことが大切です。勇気ある思いやりが、当たり前になるよう、これから皆さんも一緒に心がけていきましょう。